

第 130 回火山噴火予知連絡会
平成 26 年 10 月 23 日

御嶽山総合観測班の設置について

御嶽山では、平成 26 年 9 月 27 日に噴火が発生し、火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が発表され、活発な状態が続いている。

今般、御嶽山の火山活動評価のための各種の観測計画等の総合的な調整並びに観測の実施と情報共有を行うことを目的として、火山噴火予知連絡会に御嶽山総合観測班を下記のとおり設置する。

記

1. 設置目的

御嶽山の火山活動評価のための各種観測計画等の検討及び総合的な調整、並びに観測の実施と情報共有を行う。

2. 構成

班 長：

名古屋大学 大学院環境学研究科 山岡 耕春 教授

参加者：

火山噴火予知連絡会に関連する大学・研究機関等で構成する。

観測実施にあたっての部外機関との調整：

火山噴火予知連絡会事務局（気象庁）が、総合観測班から提出された観測計画案をもとに、関係機関と実施にあたっての調整を行うこととする。

幹 事：

各機関から 1 ～ 2 名程度。